



生徒総会：全校で令和元年の活動目標を決める！

6月13日(木)生徒総会が体育館で行われました。生徒総会は今年度、生徒が自主的に行う活動の柱を話し合いで決定する大切な話し合いです。1年生から3年生まで564名が集まり、その中で意見交換をしました。600名以上の人の前で自分の意見を言うことはとても勇気のいることです。多くの生徒が堂々と自分の考えを主張し、話し合いました。また、仲間の意見をしっかりと聞くなど、東部中学校の温かな校風が見られました。話し合いの結果、令和元年度の活動の柱が「あいさつ」と「清掃」に決まりました。

生徒会顧問 3学年副主任 長野 瑞穂教諭

成果としては、1,2年生の生徒が多く挙手をして、しっかりと自分の言葉で堂々と自分の考えを述べる事ができたことです。また、3年生は、上級生として内容の濃い意見を発表できた人がいました。建設的な質問とそれに対する回答によって、討議が深まった場面があり、嬉しく思います。生徒全員で話し合っ、意見を聞き合っ、決めた柱です。自分達で、どう取り組むのかをよく考え、全員で実行していく活動を支援していきたいと思っます。

3年議長 高野 碧里さん…昨年と比べ、2年生の発言が増えました。挙手してくれる人が少ないのではないかと心配していましたが、想像以上に多くてうれしかったです。発言が多いということは、生徒一人一人が活動の柱について考えてくれていることだと思っます。多くの生徒が関心を持って「清掃」を活動の柱にしたのだから、みんなが取り組もうと思えるようなキャンペーン等考えて行きたいです。今回は議長として参加しました。議長だから見えること、わかることがありました。今回の生徒総会では時間の関係上、全員を指名することはできなかったけれど、多くの生徒が発言したいと思ってくれたのはとてもうれしかったです。

1年生 長 奈々葉さん…私は活動の柱は「授業」がいいと思っていました。しかし、他の人の意見を聞いているうちに「歌声」の方がいいと思っ変わりました。私の中でみんなで話しあう中で、生徒会活動の柱の話し合いがとても深まったと感じました。結果は「清掃」になりました。私は1年生の美化委員長なので、委員長として1年間清掃に力を入れ、みんなを引っ張って行きたいと思っます。

2年生 竹内 端さん…生徒総会を終えて、全校生徒のみんなは東部中をよくしたいという想いがすごく強いと感じました。3年生は全員が自分の意見を持っていて積極的に発表して行っました。東部中のリーダーとしての想いが伝わりすごいいと思っました。また、みんなの意見には説得力がありました。柱は「あいさつ」と「清掃」に決まりました。僕はこれ以外にも「授業」も大切にし、しっかりと集中して取り組んで行っます。

3年生 星野 有咲さん…活動の柱が「清掃」に決まって、これからは清掃に力を入れて取り組んで行ったいと思っます。初め、自分は授業を柱にしたいと思って行っましたが、清掃に賛成の人の意見を聞いて納得する点が多々ありました。意見を聞いて、無言清掃を徹底したり、時間いっぱい有効に使いすみずみまできれいにできるように心がけたいと思っました。600名の中で自分の意見を言うことはすごいこと、自分も言えるようになりたいと思っます。



椎の木評議会が行われる

6月13日(木)椎の木評議会が行われ、小学校・高校の先生や教育委員会の方々、地域の代表の方々、保護者代表の方々にご参加いただき、生徒総会の様子を見ていただきました。その後、生徒の様子や校外の様子等について貴重な意見をいただきました。椎の木評議会は年2回実施を予定して行っます。東部中学校は地域の方々から多大なるご支援をいただいている学校です。今回のいただいたご意見を基にして、更なる高みを目指し、教育実践にいかして参ります。ありがとうございました。

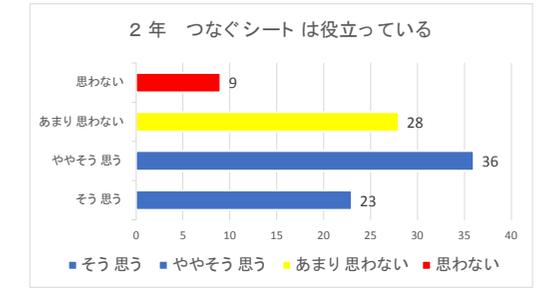
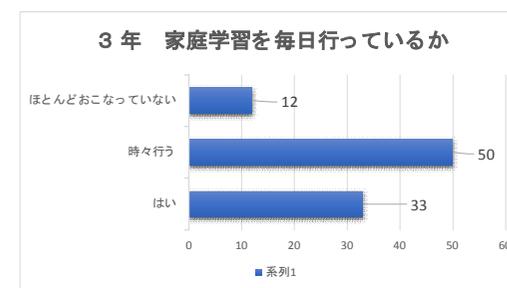
【いただいたご意見の一部】

- ・生徒総会を見て、生徒が自分たちの問題として高い意識で話し合いに参加して行っ。東部中学校の生徒は自転車のマナー等もよくなっている。
- ・仲間の意見をしっかりと聞いている姿がすばらしい。仲間の意見を讃える拍手も温かくよかつた。生徒の前向きさがすごく伝わってきた。
- ・すばらしい中学生であると思っ。義務教育で人としての基礎を養い、高校で更に伸ばすことができるように、連携を強化して行ったい。
- ・自治会との合同の防災訓練を大切にしたい。7年目を迎える。震災発生時に何も物資がなくなる。その中で中学生が地域の一員として活躍してくれることを期待して行っ。24自治会も協力して取り組んで行っ。
- ・合同防災訓練は自治会だけでなく、保護者や家庭も一緒に取り組む必要がある。いかに大切なことであるか、しっかりと情報を発信して行ったい。
- ・1年生の姿も立派であった。上級生になるほど、すばらしい。上級生が後輩の手本となる良き伝統が東部中学校にはある。また、地域の方の支えも温かい。生徒もそのことを理解して行っ、地域の支援に感謝できるところがすばらしい。
- ・600名の前で意見を堂々と行えることはすばらしい。生徒会本部の生徒の準備もしっかりと行っしていた。3年生の発言には説得力がある。3年間の成長の跡を感じる。



家庭学習の状況について

学力の向上への取り組み(授業改善と家庭学習の充実の2本柱で)



家庭学習の充実のために、今年度より、学校の授業で何を学び、どこがわからないところか振り返り、家庭学習で何を取り組むか、帰りの会で毎日家庭学習の計画を立てる取り組みをして行っます。3年生の校長面接で、多くの生徒が、授業で何がわかつたのか、整理することができ、家庭学習の計画をすることで意識が高まったという意見を聞くことができました。また、授業によっては振り返りが十分でないことや、具体的にどんなことを学習すればよいか、わからない。勉強しようとしてもスマホ等の誘惑に負けてしまっ。などの課題も見えてきました。生徒の意見も参考にし、更に家庭学習の充実のための取り組みを進めて行っます。そして家庭学習の取り組みから家庭での生活のリズムづくりに発展させたいと思っます。お子様のがんばりが見られたら、ぜひ誉めてもらえたら幸いです。「勉強しなさい」という言葉かけより何倍も効果があると思っます。

※市内大会の様子をホームページにアップしてあります。ご覧下さい。